

「舞鶴市地域エネルギービジョン」(案)に対する意見募集の結果について

◆処理区分

A:意見を踏まえ、素案の改正等を行うもの	件
B:意見を踏まえ、その趣旨を施策展開に反映させていくもの	1件
C:意見の趣旨がすでに案に盛り込まれているもの。	件
D:意見に対する市の考え方を説明し、ご理解をいただくもの	1件

	意見の概要	処理区分	意見に対する市の考え方
地熱エネルギーについて			
1	地熱エネルギーについてももう少し詳しい考察が必要ではないでしょうか。P23には地中10～15mの地熱を利用すれば冷暖房に利用可能とあります。舞鶴は冬寒く、夏暑いのでうまく熱及び冷エネルギーを利用すれば使える手法だとは思いますが。それに加えて、さらに深い部分、例えば温泉などの熱（非火山地帯で60℃@1500m）を利用すればさらに効率の良いものができそうな気がしますがいかがでしょうか。	B	<p>地中熱(深さ10～15m)の利用については、ポテンシャルもあり、有効利用が可能と考えておりますが、実施にあたっては様々な調査が必要であり、物理的な制約もあるため、専門家の意見を聞きながら検討してまいります。</p> <p>なお、温泉熱の利用については、効率的にエネルギー活用できる温度帯の温泉が確認されていない事や、建設コストなど課題もあることから、現在のところ考えておりません。</p>
2	P6に地熱に関する記載がありませんので、比率にすれば微小かもしれませんが、追記して頂きたいです。	D	表-2については、京都府が公表している資料の抜粋を記載しておりますので、ご理解をお願いします。